

# 「人前で話せるようになったわけは!？」

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人「多言語広場 CELULAS のメルマガ」—第 61 号—

多言語の活動をしていると、よく子供たちの変化に驚かされます。

「一体何があったの?」と首をかしげることもしばしばです。

そんな変化する子供たちの心の内を、上手にことばにしてくれた小3の女の子がいます。

今回はその子がお話してくれたことを紹介したいと思います。

ぜひ、お子さんにも読んであげてくださいね。

---

## 【目次】

《1》 「わたしがセルラスに入って変わったこと」

神奈川県川崎市在住 権頭さん (小3)

《2》 セルラス インフォメーション

---

## 《1》 「わたしがセルラスに入って変わったこと」

神奈川県川崎市在住 権頭さん (小3)

### 【ことばのつみ木が大きくなって...】

わたしがセルラスに入って変わったことは、自分の意見を伝えられるようになったことです。

その理由は2つあります。

一つは、ことばのつみ木がふえたおかげです。

ことばのつみ木というのは、韓国語やスペイン語や中国語などの、世界のことばのことです。

わたしは、日本語という一つのつみ木しかもっていなかったけど、セルラスに入って、

いろんな国の CD を聞いて口に出して言うてみたり、また、ピアザのみんなの話すことばを聞いているうちに自分も言えるようになってくると、わたしの小さなことばのつみ木といろんなことばのつみ木がだんだん合わさって、大きなつみ木になっていきました。

一番下のつみ木が大きくてしっかりしてきたら、次はどんどんその上にあたることばのつみ木がのっかっていくことができるようになって、今ではピラミッドみたいにことばのつみ木は大きくなりました。

そうすると、何でかわからないけど人の前で話すことに自信ができてきて、意見が言いやすくなってきました。

### 【心の声に変化してきた!】

もう一つの理由は、自分の心の中に住んでいる、心の声の変化です。

わたしは、その心の声のことを、「ちょこちょこくん」とよんでいます。

セルラスに入って、その「ちょこちょこくん」に変化がおこりました。

「ちょこちょこくん」は“天使と悪魔”とふたりいます。

セルラスに入ったばかりの時は、いつも悪魔のちょこちょこくんが「失敗したらはずかしいからやめておけよ!」と言ってきて、私はそっちの言うことを聞いてしまっていました。

だからみんなの前で話せなかったし、やろうとしないことがたくさんありました。

でもある時、天使のちょこちょこくんの「やってみようよ!」ということばを聞いて、ピアザで手をあげたり、多言語で少しでも話したりしたら、みんなが「すごいね!」って言ってくれて、

とてもうれしくなりました。

その時から「悪魔」より「天使」の力がつよくなって、

私は天使のちょちょこくんの言うことを聞くことが多くなりました。

そうしたら、ピアザや学校でも自分の意見が言えるようになったり、

CD で聞いた音を「まちがってるかもしれない…」なんて心配しないで言えるようになりました。

セルラスやピアザのみんながわたしが言ったことをしっかり聞いてくれるから、

いつのまにかわたしは自分に自信がついて、天使のちょちょこくんだけじゃなくて、

悪魔のちょちょこくんも好きになりました。

今もときどき、悪魔のちょちょこくんの言うことを聞いてしまう時はあるけど、

前みたいにおわったあとで「あーあ、やっておけばよかった」とあんまり思いません。

「次は天使のちょちょこくんの言うことを聞いてみよう!」と考えるようになりました。

\*\*\*\*\*

いかがでしたでしょうか？ 今年のメルマガはこれが最終号です。

来年も引き続き、旬な話題をお届けしたいと思っておりますので、楽しみにしててくださいね!

## 《2》 セルラス インフォメーション

### ◆多言語広場フェスティバルのご案内

セルラスでは12月に1年を締めくくる大イベント「多言語広場フェスティバル」を行います。

ジュニアリーダーを中心に、青少年たちが企画から運営まで担当。

彼らが見つけているセルラスの「今」を楽しめるイベントにぜひ、参加しませんか？

ご家族そろって参加できます。

お問い合わせ、お申し込みは各地域のコーディネーターまたはセルラス本部事務局

(03-5333-8202) までご連絡ください。

### ▼関西

12月17日(日) 13:00~16:30 尼崎市女性センター・トレピエ

### ▼関東

終了済み

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

10月初旬に、第8号が発行されました。

この夏、アメリカや韓国にホームステイしたきた子どもたちの体験や青少年サマーキャンプ、そして、

10ヵ月の留学を終えて帰国した2人の高校生の手記も掲載された特大号です。

ホームページでもご覧になれますので、ぜひご一読ください。

⇒ <http://www.celulas.or.jp/kikannshi.html>

\*\*\*\*\*

このメールマガジンは、セルラスの会員をはじめ、これまでセルラスが開催した講演会、セミナーに参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。日頃の私たちの活動やご家族で参加していただけるイベントや講演会などのお知らせを、月2回の予定でお届けします。